

(一社) 山梨県サッカー協会 4 種委員会 議事録

平成 28 年度 評議員会

〈会議の名称〉

評議員会

〈会議の日時〉

平成 28 年 9 月 10 日 (土) 午後 2 時～4 時

〈場所〉

山梨県立男女共同参画推進センター ぴゅあ富士 大研修室 (甲府市朝気)

〈出席者〉

- ◇石原幸周委員長 (甲府) ◇小林芳昭副委員長 (峡中) ◇福田和久副委員長 (峡北)
- ◇風間斉副委員長・監事 (峡東) ◇志村祐会計 (甲府) ◇村松貴志 (峡北)
- ◇内田淳 (峡中) ◇望月一徳 (峡中) ◇末木一幸 (峡東) ◇三澤厚志 (郡東)
- ◇西島秀和 (郡東) ◇三浦善明 (郡南) ◇藤田徹 (郡南)
- ◇神取一弘 (技術委員会) ◇三科事業運営部長 ◇溝呂木勉審判部長
- ◇横森潔キッズ部長 ◇野口フットサル部長 ◇鈴木和幸広報部長
- ◇各チーム登録評議員 出席者 78 名 (委任状 8 含む)

〈議事〉

司会：望月一徳 (峡中理事)

付議事項

1. 開会の言葉
2. 委員長あいさつ
3. 報告・連絡事項
 - (1) 関東大会・北関東大会出場報告
 - ・ヴァンフォーレ甲府 U-12・フォルトゥナ SCU-12・Uスポーツクラブ
 - ・甲斐 CIELO・韮崎 SC・ヴァンフォーレ八ヶ岳 U-12・増穂 SC
 - (2) 4 種委員会前期事業報告及び後期事業確認
 - (3) 専門部報告事項 (専門部長)
 - (4) 「2016/2017 競技規則の改正について」
 - (5) その他
4. 第 40 回全日本少年サッカー大会山梨県予選抽選会

議事経過

1. 開会の言葉 (司会進行・福田和久副委員長) 14:00
本日はお忙しい中また遠方よりお越しいただき大変ご苦勞様です。只今から平成 28 年度山梨県サッカー協会 4 種委員会評議員会を開催いたします。会の円滑な進行にご協力をお願いいたします。

<全員で互礼>

2. 委員長あいさつ（石原幸周 4種委員会委員長）

お忙しい中ご出席いただき有難うございます。朝晩だいぶ涼しくなりました。今年度より日本協会の熱中症予防に関して各地域大会、地域招待大会、各チーム交流大会、関東大会、北関東大会なども含めて確認したところ、幸いそういった事案はなかったということで安堵した。ガイドラインに沿った考えをもとに、とにかく事案を出さないよう腐心した。チーム指導者はじめ関係者の強い意志によりしっかり対応したと感じている。9月は対象となる月でもあり、まだ暑い日が続きます、子どもの健康を常に頭において活動してほしいと思います。本日は2016/17ルール改正の講義や全少県大会の抽選会もありますので宜しく願いいたします。

3. 報告・連絡事項

(1) 大会出場報告

14:05

■ 関東大会出場報告

【ヴァンフォーレ甲府U-12】（池崎氏）

大会参加にあたり山梨県サッカー協会の皆様応援していただいたチームの皆様には多大なご配慮いただき有難うございました。非常に熱い中での関東大会となりました。結果は、予選リーグ栃木代表、神奈川県代表に2勝しグループ1位で準々決勝に進出した。本年度チビリンで対戦した大宮アルディージャとの対戦だった。前半立ち上がりのチャンスに得点できず前半スコアレスドローのPK戦は3-4で敗退となった。大会を通じて攻撃面でフィニッシュの場面で決めきることが出来ず課題を残した。準々決勝敗退し悔しい思いをしたが選手にとって素晴らしい経験をした、今後もさらなる成長のために努力を続ける。（ヴァンフォーレ甲府U-12 監督西川陽介）

【フォルトゥナ SCU-12】（阿佐美氏）

予選リーグ埼玉代表と神奈川代表と対戦両チームともテクニックやプレスも上手なチームで守備的に対応せざるを得ない状況から失点後は崩れてしまい無得点のまま敗れてしまった。2日目3位トーナメント千葉代表に1-2で敗れてしまった。大会を通じて1勝も出来なかった。関東のチームと対戦し今後は1対1にこだわること、テクニックの質を上げていくことが必要だと改めて感じた。今後に活かしていく。

【Uスポーツクラブ】（山根氏）

前橋市下増田運動場で行われた予選、群馬県代表、茨城県代表と戦った。先制されはしたが、粘り強く戦い2試合勝利しグループ1位で、準々決勝に進出した。栃木県第1代表との対戦となり、1日目の課題であった試合の入り方についてテーマを持って準備した結果、双方無得点のまま進行した、得点をとることが出来ず、後半のロスタイムに失点し敗退した。5位決定戦では茨城県代表と対戦勝利した。

チビリン関東に出場した経験から、関東で戦えるチームを目指してきた。プレッシャーの中でも観て判断し、一人一人がボールを失わない技術、スクリーン&ターン、パス&コントロールのベースが高くなっていた。チームとしてボールを失わない中でゴールに向かうことが出来た。守備面ではボールを奪うことを前提に連動した走りやボールを意図的に奪うことが出来ていたが、ボールを保持する中で失ったときの局面の切り替えの早さという面で課題があった。攻撃をしながらも守備を準備が出来よう

にする必要を感じた。関東上位のチームにあってチームにないものはゴールを決めきる力だった。守備は約束事をチーム共有できたが最後のフィニッシュの個人技を高めなければ上位進出はかなわないと感じた。

多くの皆様に支えていただき大会参加でき感謝申し上げる。

■北関東大会出場報告

【日本航空学園 FC 甲斐 CIELO ジュニア】（大竹氏）

1 日目予選リーグ、栃木県代表、茨城県代表、群馬県代表いずれも勝利し A 組 1 位となり、2 日目順位トーナメントでは栃木県代表と両チームとも決定機を活かせず 0-0 引分け、PK 戦となり 2-3 で敗退した。3 位決定戦は 0-2 で敗れた。

栃木県、群馬県、茨城県、山梨県の中で栃木県のレベルが高いと感じた。今後も関東レベルに負けないように頑張っていきたい。関係者の皆様にお世話になり感謝申し上げます。

【韮崎スポーツクラブ】（石原氏）

結果は 1 日目 2 分け 1 敗、2 日目 2 敗で 3 位パート 4 位となった。

今大会を通じて前半は良い形で、ストロングポイントを使うことが出来得点を奪うことが出来た。後半は相手チームに修正され逆転を許すことがあった。

大会出場の経験を活かしてストロングポイント以外の部分を修正し全日本山梨県大会に向けて選手とともに努力していきたい。お世話になった関係者の皆様に感謝申し上げます。

【ヴァンフォーレ八ヶ岳 U-12】（佐藤氏）

1 日目栃木県のチームに敗れ、茨城県、群馬両県には 2 勝した。

2 日目 2 位パート栃木県と対戦 1 対 1 の引き分け PK 戦 2-3 で敗退した。

チームの長所である前からのプレスは通じていたが決めきれないところでは後半対応されて敗戦となることがあった。

キックの技術が決定力の差になったと感じる。

基本的なところを積み上げる必要を感じた。

応援していただいた関係者皆様に感謝申し上げます。

【増穂 SC】（佐藤氏）

はじめての大会出場で多くの方にご指導いただき感謝申し上げます。

1 日目 1 勝 2 敗、栃木代表との試合前半増穂ペースでドリブル突破や裏への飛び出しからシュートチャンスを作ることが出来たが決めることが出来ず前半 2 失点した。後半 1 点返すが 1-4 で敗れた。冷静なゲームコントロールに対応が出来なかった。

第 2 戦はパスを多用するが、縦へのチャレンジが少なくゴールに結びつかなかった。

第 3 戦群馬代表と対戦しボール支配が出来 3-1 で勝利し 3 位パート進出

決勝トーナメントでは山梨対決となった。決勝の茨城代表と力の差を感じた。

大会出場チームは個の能力が高くチームとして取り組みことが明確になっていた。

プレーの正確性が感じられた。基本的なプレーが重要だと改めて感じた。

(2) 4種委員会前期事業報告及び後期事業確認(小林副委員長)

14:26

■平成28年度前期事業報告

- ・4月2日(土)平成28年度定期総会(甲府市総合市民会館)
- ・4月3日(日)～7月31日(日)こくみん共済U-12前期リーグ in 山梨
- ・4月22日(金)第1回理事会
- ・5月8日(日)～7月10日(日)Nanahocup山梨県U-12サッカー大会
(関東大会山梨県予選)
- ・6月3日(金)第2回理事会
- ・7月22日(金)～24日(日)関東MTM(栃木県真岡市)
- ・8月3日(火)～8月7日(日)
JFAフットボールフューチャープログラムU-12
トレセン研修会(静岡県時の栖)
- ・8月5日(金)～7日(日)第5回北関東U-12サッカー大会(群馬県伊勢崎市)
- ・8月19日(金)～21日(日)第40回関東少年サッカー大会(群馬県前橋市)
- ・9月2日(金)第3回理事会
- ・9月10日(土)平成28年度評議員会(ぴゅあ富士)

■キッズ関連事業

- ・7月3日(日)キッズU-6/U-8サッカーフェスティバル in 郡内南
- ・7月9日(土)キッズU-6/U-8サッカーフェスティバル in 峡中
- ・7月23日(土)キッズU-6/U-8サッカーフェスティバル in 甲府

■食育プロジェクト

- ・やまなしの米「あしたのヒカリ」購入斡旋(4種登録チーム)

■ヴァンフォーレ甲府関連事業

- ・3月27日(日)ホームゲーム撤収作業(10名)
- ・3月27日(日)キッズチャレンジマッチ(忍野SSS・FCジョーカーレ)
- ・4月10日(日)キッズチャレンジマッチ(増穂SC・昭和SSS)
- ・4月24日(日)キッズチャレンジマッチ(北杜UFC・都留選抜)
- ・4月24日(日)ホームゲーム撤収作業(10名)
- ・5月4日(祝)キッズチャレンジマッチ(JFC竜王・プレジール敷島)
- ・5月14日(土)キッズチャレンジマッチ(上野原アルテアル・UFCDREAM)
- ・5月18日(水)キッズチャレンジマッチ(昭和SSS・玉穂SSS)
- ・5月25日(水)キッズチャレンジマッチ(JFC白根・八田SSS)
- ・6月11日(土)キッズチャレンジマッチ(身延ユナイテッド・道志)
- ・6月25日(土)キッズチャレンジマッチ(塩山SSS・勝沼SSS)
- ・7月13日(水)キッズチャレンジマッチ(大里SSS・石田SSS)
- ・7月17日(日)ホームゲーム撤収作業(10名)
- ・7月30日(土)キッズチャレンジマッチ(韮崎SC・韮崎アストロス)
- ・8月13日(土)キッズチャレンジマッチ(FCSABIO・エルドラード)
- ・8月27日(土)キッズチャレンジマッチ(若草バイキング・田富SSS)

■山梨県U-12 リーグ運営委員会事業

- ・6月16日（火）U-11 リーグ運営全体会（ぴゅあ総合）
- ・8月18日（木）U-12 リーグ運営全体会（ぴゅあ総合）

●こくみん共済U-12 サッカーリーグ in 山梨・前期成績

- G-レッド：VF 甲府U-12 G-ブルー：U スポーツクラブ
 P-ウェスト：石和 SSS P-セントラル：池田 SSS P-イースト：塩山 SSS
 S-レッド：浅川ジュニア S-ブルー：FC グリュック

◎フェアプレー

- G-レッド：山城 SSS G-ブルー：VC 富士吉田ひがし
 P-ウェスト：中道セレソン P-セントラル：リスカーレ牧丘
 S-レッド：甲府西ジュニア S-ブルー：国母 SS

■山梨県サッカー協会事業

- ・9月3日（土）第96回天皇杯2回戦（小瀬陸上競技場）15名
- ・9月22日（祝）第96回天皇杯3回戦（小瀬陸上競技場）15名

■平成28年度後期主管大会他

- ・9月4日（日）～12月11日（日）こくみん共済U-12 リーグ後期
- ・10月10日（祝・月）第2回山梨県U-10 選抜少年サッカー大会
- ・11月6日（日）～26日（土）第40回全日本少年サッカー大会山梨県大会
- ・12月18日（日）チビリンピック1017/8人制サッカー大会・山梨県大会
- ・1月7日（土）～8日（日）ナショナルトレセン関東
- ・1月28日（土）第39回山梨県選抜少年サッカー大会
- ・2月5日（祝）～3月4日（土）第33回ニッサングリーンカップ
- ・2月21日（土）～22日（日）第27回関東選抜少年サッカー大会（ひたちなか市）
- ・3月4日（土）～5日（日）キャノンガールズエイトU-12（ひたちなか市）
- ・3月21日（土）～22日（日）チビリンピック2017 関東大会 in 栃木

■キッズ関連事業

- ・9月11日（日）キッズU-6/U-8 サッカーフェスティバル in 郡内東
- ・10月8日（土）キッズU-6/U-8 サッカーフェスティバル in 峡北
- ・10月23日（日）キッズU-6/U-8 サッカーフェスティバル in 峡東
- ・11月5日（土）出前キッズフェスティバル in 峡東（塩山）予定
- ・12月4日（日）出前キッズフェスティバル in 甲府（上九一色）予定
- ・12月11日（日）出前キッズフェスティバル in 郡内東（上野原）予定

■キッズリーダー養成講習会

- ・10月1日（土）U-8 高校生対象（城西高校）
- ・11月6日（土）U-8 高校生対象（昭和高校）
- ・1月21日（土）ALL一般、C級、4種対象（かえで支援）

- (3) 専門部報告事項（専門部長） 14:31
 ・各専門部からの報告事項はなし

■U-12 リーグ運営委員会

この後 2016/2017 競技規則の改正についてご指導いただくが、規則の改正について事前に案内がされている。理事会において、全少山梨県大会から適応すると決定したことを踏まえ、すでに開幕しているU-12 リーグにおいて改正後のルールを適用していただきたい。それぞれのチームの審判員に十分理解していただくことが必要となります。リーグで経験を積んで準備をしていただくよう取り組んでいただきたい。

- (4) 「2016/2017 競技規則の改正について」 14:35
- ・講師：（一社）山梨県サッカー協会審判委員会 飯島政明氏
 競技規則の改正について1時間程度にまとめ、特に4種に関係すると思われる部分について、プロジェクターを使用しわかり易くお話いただきました。
 - ・Jリーグ、JFLはすでに適用している。県内では、1種は県選手権、2種はユースリーグ後期、3種は新人戦から、4種では全少大会から適用が決まっている。
 - ・新ルール適用については大会要項を確認してほしい。
 - ・現在は移行期間、最終的な適用は来年度からとなる。

その他の質問

※スローインについて、ルールに反すると思われるスローインが多く見受けられるがファールとして笛が吹かれることが少なく感じる。少年サッカーで指導をしているがJリーグなどでも重要視していないように見受けられる。曖昧な状況に感じる。

●意見はお聞きした。

・関連して、スローイン時に2mはなれない選手に対してはイエローカードが示される。審判としてはそのままスローインをさせずに注意を促すことも必要。そのままスローインを行った場合は2mはなれていないことでカードの対象となる。再開はやり直しではなく「間接フリーキック」となる。

4. 第40回全日本少年サッカー大会山梨県予選抽選会 15:50
 ・事業運営部により抽選会を実施した。

終了 16:20

以上

議事録作成 広報部
 鈴木和幸